

安全衛生経費の必要性や重要性に関する戦略的広報(案)

安全衛生経費の必要性や重要性について、地方公共団体や民間企業等の発注者、元請や下請となる建設業者、国民に対してよく理解されるよう戦略的に広報を実施する。

【令和4年6月にまとめられた提言※において示された戦略的広報施策】

- 適切な安全衛生経費の確保のためのリーフレットの充実
- 発注者向けのリーフレットの作成
- 一人親方向けのリーフレットの作成
- インターネットやソーシャルメディアでの情報発信
- 安全衛生経費の確保に関するポスターの作成・配布
- 全国安全週間などでの集中的な広報

※.建設工事における安全衛生経費の適切な支払いに向けて（提言） 令和4年6月 建設工事における安全衛生経費の確保に関する実務者検討会

対象者毎に適した広報を実施し、安全衛生経費の必要性や重要性の認知度向上を図る。

広報対象者		広報施策	
		*赤字下線については、第2回WGからの追加	
元請企業・下請企業		○適切な安全衛生経費の確保のためのリーフレットの充実 ➔ <u>厚生労働省と連携した取組</u>	○インターネットやソーシャルメディアでの 情報発信 ○全国安全週間などでの集中的な広報 ↓ 全国建設業労働災害防止大会での広報
一人親方		○一人親方向けのリーフレットの作成 ➔ <u>厚生労働省と連携した取組</u>	
発注者	地方公共団体・民間企業	○発注者向けのリーフレットの作成 ➔ <u>リフォーム取扱店に向けた取組</u>	
発注者	個人 (戸建住宅、マンション・アパートの発注者)	○安全衛生経費の確保に関するポスターの作成・配布	
個人 (発注者以外の国民)			

適切な安全衛生経費の確保のためのリーフレットの充実【改訂】

提言

- ・国土交通省と厚生労働省では、建設業法令遵守ガイドラインを踏まえ、労働災害防止対策の実施者及び経費負担者の手順等を紹介するためのリーフレットを平成 27 年に作成している。
- ・リーフレット「安全な建設工事のために適切な安全衛生経費の確保が必要です」※の作成から 7 年が経過しており、建設業における労働災害の発生状況に関する最新情報や安全衛生経費をめぐる最新動向を反映した内容に改訂し、有効な広報ツールの一つとして活用すべきである。

※.作成者(当時):厚生労働省 労働基準局 安全衛生部 安全課 建設安全対策室/国土交通省 土地・建設産業局 建設業課 建設業適正取引推進指導室



実施内容

- 対象 元請企業や下請企業で、安全衛生対策の実務に携わる担当者及び建設工事従事者
- 内容
 - ・最新データ(建設業における労働災害件数等)
 - ・安全衛生経費の解説
- 体裁 ・A4サイズ2枚(両面)
- 展開
 - ・安全衛生対策項目の確認表(以下「確認表」という。)及び安全衛生経費の内訳明示のための標準見積書(以下「標準見積書」という。)を作成した各段階で改訂
 - ・関係団体を通じて会員企業に周知
 - ・厚生労働省及び国土交通省ホームページでの発信

適切な安全衛生経費の確保のためのリーフレットの充実【新規】 * 第2回WGからの追加

- 厚生労働省が作成する足場の点検等に関する労働安全衛生規則の改正に関するパンフレットにおいて、安全衛生経費の必要性や重要性を改めて周知。

実施内容

- 対象
 - ・元請企業や下請企業で、安全衛生対策の実務に携わる担当者及び建設工事従事者
 - ・地方公共団体(特に市町村)や民間企業の発注に携わる担当者
- 内容
 - ・安全衛生経費の必要性や重要性の理解向上を図る
- 体裁
 - ・パンフレット構成(予定)
 - 1~3枚目:改正労働安全衛生規則の周知(厚労省)
 - 4枚目:安全衛生経費の必要性や重要性の周知(国交省)
- 展開
 - ・パンフレット10万部/安全衛生経費関係1枚
 - ・地方公共団体、関係団体を通じて会員企業等に周知
 - ・厚生労働省及び国土交通省ホームページでの発信

発注者向けのリーフレットの作成【新規】

提言

- ・安全衛生経費に関して、これまで発注者にターゲットを絞った広報素材は整備されていない。(中略)
- ・このため地方公共団体や民間企業等の発注者向けに安全衛生経費の重要性等をわかりやすく伝えるリーフレットを作成することが有効であると考えられる。

実施内容

- <内容1>
 - 対象 地方公共団体(特に市町村)や民間企業の発注に携わる担当者
 - 内容 安全衛生経費に関する重要性・知識の理解向上を図る
 - ・労働安全衛生法等根拠法令に沿った安全衛生経費の重要性
 - ・安全衛生対策項目の周知
- <内容2>
 - 対象 個人(戸建住宅やマンション・アパートの施主)
 - 内容 安全衛生経費に関する認知度の向上、必要性の理解促進を図る
 - ・労働安全衛生法等根拠法令に沿った安全衛生経費の重要性
 - ・住宅等建設時における労働災害のデータ、安全に配慮した施工事例
 - ・工務店が個人の発注者に説明できるように工夫
- 体裁 ・A4サイズ1枚(両面)でそれぞれ作成
- 展開 ・地方公共団体及び民間企業の事務所、イベント等で設置や配布
 - ・個人向けには住宅展示場にて設置や配布、見積説明時に使用
 - ・厚生労働省及び国土交通省ホームページでの発信

発注者向けのリーフレットの作成【新規】* 第2回WGからの追加

- 安全衛生経費の必要性等について、住宅リフォームの発注者(個人)による理解促進を図るため、当該発注者への説明を実施する「リフォーム取扱店の窓口担当者」に対する広報を実施。

実施内容

- 対象 家電量販店やホームセンターのリフォーム窓口の担当者
- 内容 安全衛生経費に関する重要性・知識の理解向上を図る
 - ・労働安全衛生法等根拠法令に沿った安全衛生経費の重要性
 - ・リフォーム工事で必要になる安全衛生経費を工事別に例示(例)トイレ、お風呂工事、エアコン取付工事、外壁塗装工事、屋根工事等で必要になる安全衛生対策項目
- 体裁 ・各リフォーム工事における必要な安全衛生対策をまとめた事例集
- 展開 ・家電量販店やホームセンターのリフォーム受付に設置

一人親方向けのリーフレットの作成【新規】

提言

- ・安全衛生経費に関して、これまで一人親方にターゲットを絞った広報素材が整備されていない。
- ・また、厚生労働省が実施したアンケート調査や国土交通省が実施した一人親方へのヒアリングにおいて、「安全経費を契約の中で認めてもらっていない」、「安全経費があることも知らなかった」との回答もあったことから、一人親方向けに安全衛生経費の重要性等をわかりやすく伝えるリーフレットを作成することが有効と考えられる。

実施内容

- 対象 一人親方
- 内容 安全衛生経費に関する重要性・知識の理解向上を図る
 - ・安全衛生経費の必要性の解説(法令趣旨等)
 - ・確認表及び標準見積書の活用方法
- 体裁 ・A4サイズ2枚(両面)
- 展開
 - ・関係団体を通じて一人親方、会員企業に周知
 - ・厚生労働省及び国土交通省ホームページでの発信
 - ・厚生労働省が実施する一人親方等に対する安全衛生教育と連携した周知

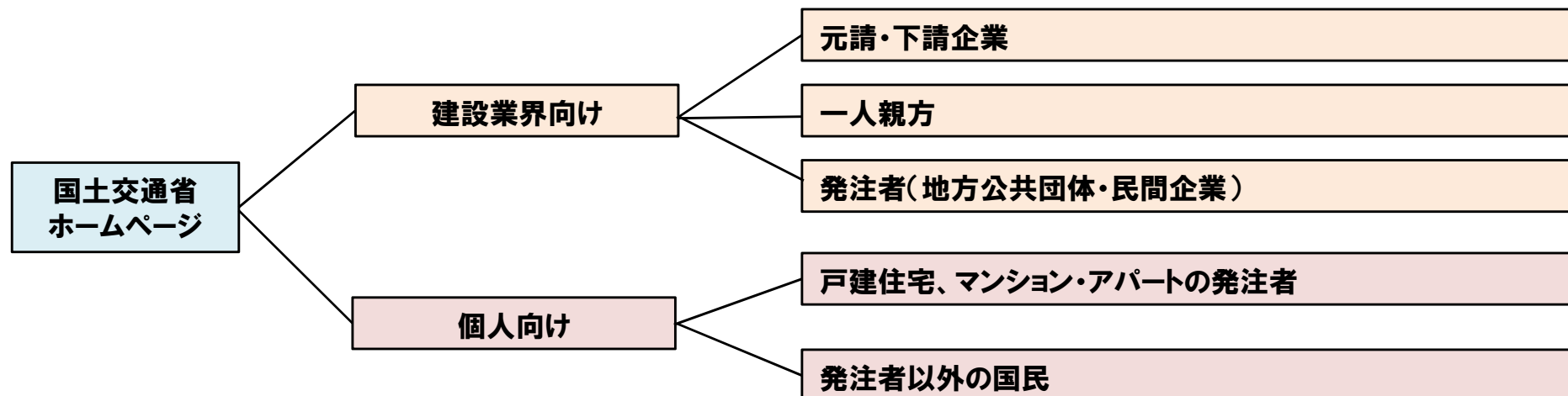
インターネットやソーシャルメディアで情報発信【拡充】

提言

- ・検討会で実施した国民意識調査においても有効な広報手段として挙げられている、**インターネットやソーシャルメディアを通じて、安全衛生経費の重要性等を情報発信すべきである。**

実施内容

- 対象 全広報対象者
- 内容 ソーシャルメディアの特性を踏まえた情報発信
 - ・墜落・転落防止対策、はさまれ・巻き込まれ事故対策、交通事故対策、熱中症対策、メンタルヘルス対策などの事例や効果
- 展開
 - ・建設業における安全衛生対策に係る情報を国土交通省のホームページにおいても一元的に掲載
(厚生労働省等へのリンク含め)
 - ・ソーシャルメディアとホームページとの連携



安全衛生経費の確保に関するポスターの作成・配布【連携】

提言

- ・安全衛生対策の重要性等に関する認知度向上のため、不特定多数の人々が目にする場所(例えば、駅・ターミナル、電車内、競技場施設など)にポスターを掲載し、情報発信を行うことが有効と考えられる。

実施内容

- 対象 全広報対象者
- 内容 ・安全衛生対策や安全衛生経費に関するミニ情報やクイズ等
- 展開 ・関係団体等と連携した情報発信
・ポスターに国土交通省の関連ホームページへ誘導するQRコードの掲載

全国安全週間などでの集中的な広報【連携】

提言

- ・国や地方公共団体、建設業関係団体等が連携・協力し、例えば、例年7月第1週頃に開催されている全国安全週間などに向けて集中的な広報を実施することが有効と考えられる。

実施内容

- 対象 全広報対象者
- 展開 ・全国安全週間に合わせて、関係団体等と連携してホームページ、ソーシャルメディア、ポスター等で周知
・**建設業労働災害防止協会主催の全国建設業労働災害防止大会において、安全衛生経費の必要性等に係る広報を実施**

* 赤字は第2回WGからの追加